三年生 学年通信

# ジャンプ

文月・ふづき・July　平成二十八年七月

## 天は自(みずか)ら助くる者を助く

## "Self-help is the best help"

修学旅行が終わり、直後に期末テスト一週間前となり、勉強に集中しました。その間、大阪府チャレンジテストをはさんで、期末テストとねばりました。本当によくねばった、よく頑張ったナと拍手を送りたい。修学旅行に関しては、後日、PTA広報"きらめき"の子どもたちの感想に譲ることにしますが、とてもよい修学旅行だったと思います。よく学びました。協力してくれた・・・民泊での体験についても、みな一様に、楽しかったと思い出を語ってくれています。一週間後の期末テスト。本気で取り組めました。その間、続々と高校の体験入学の申し込みが殺到しています。自分の進路を自分で切り拓いてゆく。

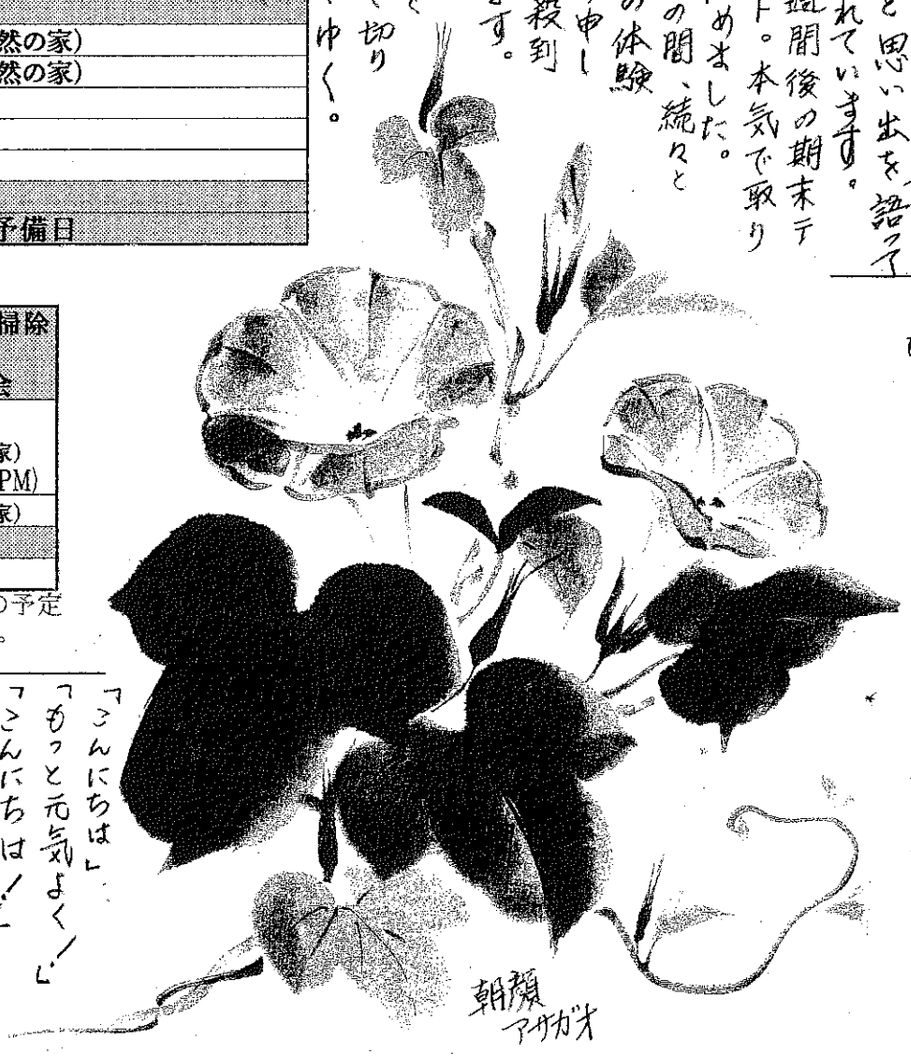
【校訓】
責任　忍耐
友愛

| 日 | 曜 | 平成28年7月の予定 | 時間割 | 給食 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 金 | 生徒議会 | 金12345水4 | ○ |
| 2 | 土 | | | |
| 3 | 日 | | | |
| 4 | 月 | 生徒会専門委員会　集金日<br>6限火災避難訓練<br>PTA役員会(18:30～)、運営委員会(19:00～) | 月123456 | ○ |
| 5 | 火 | | 火123456 | ○ |
| 6 | 水 | | 水1234月5総 | ○ |
| 7 | 木 | 1年学校水泳(午後)<br>一中フォーラム「給食試食会」 | 木123456 | ○ |
| 8 | 金 | | 金12345火2 | ○ |
| 9 | 土 | | | |
| 10 | 日 | PTAソフトボール練習13:00～ | | |
| 11 | 月 | 1年学校水泳(午後) | 金12345学 | ○ |
| 12 | 火 | | 火123456 | ○ |
| 13 | 水 | 個人懇談会　.45分授業 | 水123総 | ○ |
| 14 | 木 | 個人懇談会　.45分授業 | 木3456 | ○ |
| 15 | 金 | 個人懇談会　.45分授業 | 月1234 | ○ |
| 16 | 土 | | | |
| 17 | 日 | | | |
| 18 | 月 | 祝・海の日 | | |
| 19 | 火 | 個人懇談会　.45分授業 | 火1456 | ○ |
| 20 | 水 | ＜終業式＞<br>校区懇談会19:00～(北、西、中央校区) | 式・学活 | × |
| 21 | 木 | ～夏季休業～ | | |
| 22 | 金 | | | |
| 23 | 土 | | | |
| 24 | 日 | 市PTAソフトボール大会 | | |
| 25 | 月 | なかよし宿泊学習(少年自然の家) | | |
| 26 | 火 | なかよし宿泊学習(少年自然の家) | | |
| 27 | 水 | | | |
| 28 | 木 | | | |
| 29 | 金 | | | |
| 30 | 土 | | | |
| 31 | 日 | 市PTAソフトボール大会予備日 | | |

### 8月の主な予定

| | | |
|---|---|---|
| 7 | 日 | ボランティア清掃(泉州掃除に学ぶ会)<br>市PTAバレーボール大会 |
| 9 | 火 | 全校登校日<br>リーダー研修(紀北青年の家)<br>ボランティア活動,誠心園(PM) |
| 10 | 水 | リーダー研修(紀北青年の家) |
| 11 | 木 | 祝・山の日 |
| 30 | 火 | 校内英語暗唱大会 |

※学級登校日の日時は8月末頃の予定ですが、後日お知らせします。




頼もしい姿だと思います。十年程前ですが、ある新聞に『平成生まれの大学生』というタイトルの特集・連載があったのを思い出し、ファイルを開いて読み返してみました。やはり、当時と同様、びっくり仰天(ぎょうてん)、笑ってしまいました。

関西の有名私立大学、三回生の「ビジネスマナー」講座。就職活動を控えた講義。授業は90分。

「こんにちは」
「もっと元気よく！」
「こんにちは！」
一時間半延々(えんえん)と練習。最後にようやく大声を出せるようになった。
もっと就職活動に役立つものを、との批判もあったが講師は絶対に授業のスタイルを変えなかった。
「あいさつが最も重要なマナーだから」と。

別の大学では、講義のはじめと終わりに全員で唱和する。
「おはようございます」
「ありがとうございます」
「失礼します」
「すみません」と。
……これは、小学校の「オアシス運動」ではないか。
大学関係者は「あいさつは大事だということを大学で教えないといけないのは情けない話。が、大学でやらないと、そのまま社会へ出ることになる。だから…」
何ということだ…。
しかし、あいさつがきちんとできるということは、人に対して、広くいえば社会に対して、自分の心が開いている、ということを意味している。
自分が自分の道を切り拓いてゆくことのスタートとなる大土台だと思います。本題の"Self-help"の前置が長くなり、紙面が尽きたので、以上を基本土台とし、次号につづけます。